

会議録

会議の名称	男女平等推進センター企画運営委員会 平成29年度第8回 (H28.6.7～H30.6.6)
開催日時	平成29年4月7日(金曜日) 午後6時30分から午後9時00分まで
開催場所	男女平等推進センター2階研修室
出席者	委員：吉田委員、白井委員、伊東委員、田崎委員、中村委員、田村委員、 本橋委員、松尾委員 事務局：福田係長、樋口主査
議題	1 委員自己紹介 2 第7回西東京市男女平等推進センター企画運営委員会議事録の承認 3 西東京市男女平等推進センター企画事業について 4 その他(次回開催日程ほか)
会議資料の名称	資料 ① 第7回会議録(案) ② 西東京市男女平等推進センター事業企画書 ③ 西東京市男女平等推進センター事業一覧表 ④ 平成29年度男女平等推進センター企画運営委員会事業年間計画書
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input checked="" type="checkbox"/> 会議内容の要点記録
会議内容	
<p>○会議内容</p> <p>《開会》</p> <p>1 委員自己紹介 自己紹介(省略)</p> <p>2 第7回会議録の承認 委員長 第7回会議録の承認について何かあるか。 ・異議なし 委員長 では第7回会議録を承認する。</p> <p>3 西東京市男女平等推進センター事業計画 委員長 各委員より企画が多数提出された。以前に事務局より提案のあったカテゴリー別に企画書の分類をし、企画内容の確認をしたい。 ①「男女共同参画週間においては、女性活躍推進に貢献する内容に照らしたテーマ</p>	

具体的にはワーク・ライフ・バランスやポジティブアクション、女性の就労・再就労支援、女性のリーダー養成など」の内容から企画者より概要説明願いたい。

- ・「女性ビジネスリーダーを目指すあなたに、今日から役立つ経営学と人間学入門」女性の学びなおしとキャリアアップを応援しますをサブタイトルにSBI大学院大学事務局長を講師で企画。講師には打診済み。
- ・「豊かな人生を送るための知恵」ワーク・ライフ・バランスにも役立つ社会心理学入門。人間は自分の認識次第で行動が変わる。解釈の仕方によって人生を充実したものにできるという考え方。講師打診済み。
- ・「女性医師・研修医からみる女性が働くということ」普段は知る機会の少ない医師の現場を実体験から話してもらおう。2月の企画書提出後、講師に確認したところ忙しく日程調整ができなかった。今回は女性医師支援センターからの紹介で講師を探したい。
- ・「同一労働同一賃金は難しいか？」イケアはなぜ全員を正社員にできたのか。企業から学ぶ。人事担当者より直接学ぶ。講師は未打診。

委員長

- ②「固定的性別役割分担の解消に関する啓発講座。具体的にはメディア・リテラシーの普及や日本の現状について国際社会との比較などについて」概要説明願いたい。
 - ・「荻上チキと考えるメディア論」2017年2月弁護士会でLGBTに関するメディアの取りあげ方についての講演実績あり。情報メディアを読み取る力についての内容。講師未打診。
 - ・「女の子は本当にピンクが好きなのか」同名著者あり。講師はテクニカルライター
- 固定的性別役割分担の解消に関する啓発講座。講師未打診。
- ③「男塾の開催 ターゲットについて今までの世代を見直し、子育て世代に移行してみる。趣味・食育・子育て・遊び・地域活動を主題とした連続講座を企画する」の内容の企画概要を説明願いたい。
 - ・「飛び出せ！パパ講座」地域に出かける、家で食べる、遊びを学ぶをテーマに、主夫になったパパたちによる地域デビュー講座、家でご飯を作るパパになる料理講座
- 地元で遊ぶパパたちになる遊びの講座の連続講座。講師には打診可。
- ・「ほっとひと息 手しごとカフェ」過去に実施講座であり、好評であった。子育て中に自分の時間をとりにくい年代をターゲットに保育つきでなごみながら作品作りを行う。女性センターで行うことで安全安心を与える。講師打診済み。
- ・「完璧な親なんていない ノーバディズ・パーフェクト」過去に実施講座。カナダ生まれの親支援プログラム。6回週1回の連続講座。講師打診済。

委員長

- ④その他のカテゴリーの企画概要を説明願いたい。最初に貧困について。
 - ・「教育格差による貧困の連鎖」子どもの教育の機会が平等でない現実に対して親の経済力によって制限されないような仕組みはあるのか。
 - ・「子ども食堂で学習支援」貧困、学習支援、食支援、居場所づくり、子育て支援を実施している関係者を講師に迎える。講師未打診。

委員長

次に防災について説明願いたい。

- ・「防災・復興に女性の視点を」被災者支援に取り組んだ講師を迎え男女平等参画の視点から防災を考える。基礎的内容。講師未打診。
- ・「防災ママカフェ」被災ママたちの声を集めた防犯ブックの企画制作者を講師に迎え、大切な人を守るためのリアルな情報と知識を学ぶ。講師未打診。

委員長

次に虐待について説明願いたい。

- ・「西東京市オレンジリボン運動、はじめました。」西東京市配偶者暴力対策基本計画に位置づけられている相談窓口の充実による早期発見と対応や連携を強化する。地域の虐待・DV防止を強化する狙い。講師未打診。

事務局

今年度の予算は基礎講座6回分、共通講座4回分の計10回分で1講座の謝金を3万円の設定。週間事業2回分1講演5万円の設定。目安の回数となり謝金が抑えられた場合は講座を増やすことは可能だが、回数が多くなると事務局の対応はできかねる場合がある。

- ・週間事業とはどのようなものか

事務局

6月23日から29日までが「男女平等参画週間」11月12日から25日が「女性に対する暴力をなくす週間」となり、期間中または近い日程で内容に即した講演会をおこなう。

委員長

週間事業より決めたい。男女平等参画週間の期間で講演を依頼できるか、市民の関心のあるものを加味して選択決定する。企画としては良い企画なので優先順位を付けるのはいかがか。男女平等参画週間中、またはその近くの日程での実施可能なもので考え、週間事業に決定以外のものは基礎講座・共通講座に変更も視野に入れることでよろしいか。

- ・「豊かな人生を送るための知恵」については講師多忙のため6月には間に合わない。基礎講座での実施で考えていただきたい。
- ・異議なし

委員長

男女平等参画週間講演「女性ビジネスリーダーを目指すあなたに、今日から役立つ経営学と人間学入門」第1順位として講師の交渉にあたるでよろしいか。

- ・異議なし

委員長

固定的性別役割分担の解消に関する啓発講座について決めたい。これも優先順位をつけるでよろしいか。

- ・異議なし

委員長

「荻上チキと考えるメディア論」を第1優先とし、講師の交渉にあたるでよろしいか。

- ・異議なし

委員長

男塾の開催 ターゲットについて今までの世代を見直し、子育て世代に移行してみる。趣味・食育・子育て・遊び・地域活動を主題とした連続講座について決めたい。これも優先順位をつけるでよろしいか。

- ・1つにするのではなく、パパ講座ママ講座同時開催も視野にいれてはいかがか。
- ・継続性のあるものも必要である。今回の企画案3つは居場所講座と考え実施してはいかがか。

事務局

連続講座については講師謝金の確認が必要となる。

今回出された企画も全てできるわけではないと承知いただきたい。

委員長

男性向け講座「飛び出せ！パパ講座」を第1優先。女性向け講座では「ノーバディズパーフェクト」第1優先、「ほっとひと息 手しごとカフェ」第2優先でよろしいか。

- ・異議なし
- ・パパ、ママ講座として同時開催とすれば3企画とも実施できるのではないか。
- ・講師謝金予算の中で実施できれば3企画とも実施可能ではないか。

委員長

その他の講座について決定したい。「虐待」「防災」「貧困」のテーマで分類し決定するでよろしいか。

- ・週間事業講座決定の際、基礎講座での実施へ変更とした「豊かな人生を送るための知恵」を加えていただきたい。
- ・「貧困」については今後西東京市での活動拠点が多くなることが期待される、子ども食堂を実施願いたい
- ・企画の枠を考えると残り3枠と考え、それ以外の企画については講師謝金等の兼ね合いも考え、可能であれば追加講座と考えるではいかがか。
- ・講師未打診が多いようなので、優先順位を決定してはいかがか。

委員長

貧困は「子ども食堂で学習支援」防災は「防災ママカフェ」、ワーク・ライフ・バランスは「豊かな人生を送るための知恵」、虐待は「西東京市オレンジリボン運動、はじめました。」を優先と考え実施でよろしいか。

- ・虐待は女性に対する暴力をなくす運動週間で実施はいかがか。

委員長

今回の企画で女性に対する暴力をなくす運動週間での講演案が提出されていないが、「西東京市オレンジリボン運動、はじめました。」にしてはいかがか。

- ・異議なし。

事務局

日程が早く決定すれば部屋は押さえるように努力する。保育士に関しても同様に努力するが必ずしも希望日に会場・保育士の確保ができるわけではないことを承知いただきたい。

各企画の希望時期はあるか。パパ、ママ企画の想定時期はどうか。同時開催が可能か。

- ・パパ企画は7月から8月の3回を考えている。
- ・ママ企画については過年度秋の実施だったが秋にこだわらない。
- ・ノーバディーズは10月11月で実施したい。
- ・受付は企画運営委員が行うので事務局の当日負担はないのではないか。

委員長

事務局に会場の確認をしていただきたい。防災に関しては来春の講座予定と考えることもできる。

事務局

会場の確認を行い、実施の組み立てを行うでよろしいか。6月基礎講座に関してどのように考えるか確認したい。

- ・パパ講座1回目をあてるのはいかがか。2回目、3回目にてしごとカフェを行

うことは可能か。

- ・週間事業講座に関してはすぐに講師のスケジュール確認を行う。

委員長

会場、予算等の兼ね合いも含め事務局に調整をしていただきたい。

事務局

承知した。

今後の企画運営委員会の日程の確認をしたい。6月2日、7月7日、8月25日
10月6日、12月8日、1月12日、2月はパリテまつりの関係で9日に変更で願
いたい。

委員長

年間計画の案を事務局で作成していただきたい。

事務局

承知した。

次に次回より情報誌の話が始まるが、その際トピックス記事と地域の方の紹介記
事についての案を持ち寄っていただきたい。

次に懇談のつどいについて、昨年度は4月に行った。過年度は企画運営委員会が
主体であったが、センター事業全般についての話をしたほうが良いとの提案があ
ったため、主体は事務局でおこなう。企画運営委員が携わった講座も多いので出
席していただきたい。

- ・懇談のつどいとはどのようなものか。

事務局

1年間の事業内容を総括する会、前年度の事業内容について市民と登録団体に
呼びかけ、意見を集約する。

委員長

では、本日は散会とする。

ありがとうございました。

《閉会》